

## とうほうだい 授業だより (6年生、地域学習)

2月9日(木)。3時間目に多目的室において、6年生が地域の方を招き東豊台小校区の歴史を学ぶ出前授業を3年ぶりに受けました。

今日、来校頂いたのは、公民分館に関係される4名の方々でした。その内、主にお話を頂いた方は生まれも育ちも東豊中町のお二方。児童達は、縄文時代から現在に至るまでの校区の歴史を知り、学ぶことが出来ました。特に現在と昔の同じ場所の写真を見比べる場面では、児童達から驚きの声が上がっていました。また、最後の児童の感想から出て来た「自分達の育った場所の歴史を知ることができてとても貴重時間でした」との発言に感銘しました。やはり、『自分の足元を知る』ことは、人が生きていく上で大切であると思いました。



地域知り

世界にはばたく

わらべたち

